

# でいーエツヂ!

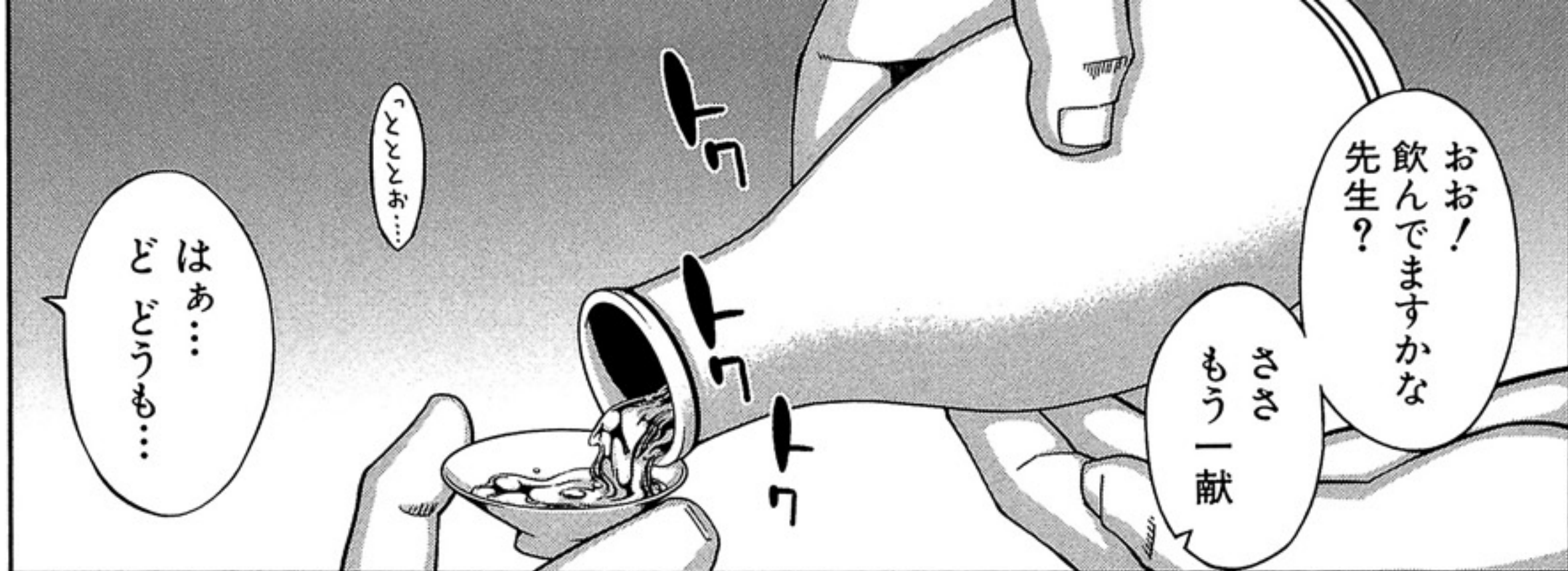
〜ひもろぎ白嫁語〜



高津  
TAKATU

成年  
コミック









あら  
目が覚めました?  
センセ

# ピーエツ!

～ひもろぎ百嫁語～  
ひやくよめがたり



うわーっ!?

おにゃっ♡

だっだいっ  
大丈夫ですから!  
む胸胸がっ

ああまだ  
起きあがっちゃ  
いけませんよ



だめ

酒のせいかな  
頭が回らない……  
大丈夫なのか僕は  
まさか記憶喪失にでも

いやいやいや  
……最初から  
順を追って  
思い出そう……  
えーと

佐野 豊英 さの とよひさ  
先月で二十五歳  
妻ナシ 恋人ナシ  
もちろん子供ナシ

三年前から  
売れない民俗小説家として  
生計を立てている

売れないは  
余計か

じゃなくて！  
この辺鄙な所へ来るまでの  
経緯 何かしらが  
あつたはずだ  
じゃなきゃ用もなく  
こんなところまで――

――思い出した  
他に心当たりもない  
アレだ

あの  
葉書だ





作品の舞台にした  
ある村からの葉書：  
お礼に僕を迎えて  
盛大に祝いたいとの  
招待状だった

僕からすれば  
行き詰まっていた  
次回作のネタにでもなればと  
：つまり半ば逃避の旅でも  
あったわけだが

なつ...  
の最新刊「...」  
が村を舞台にしていたとよくお聞き  
が村を舞台にしながらおれをしたくお聞き  
とやがたな...  
ご足労願ひしましてまことに申し訳な  
ごちやうで用意した空を民家にお泊り  
ご世話をさせていただきますので、ごゆるりと  
幸いです。

場所とは下記のよう  
是非お越しください

うーむ  
で思い出したのは  
いいけれど

なんで...えーと  
失礼ですが  
お名前は？

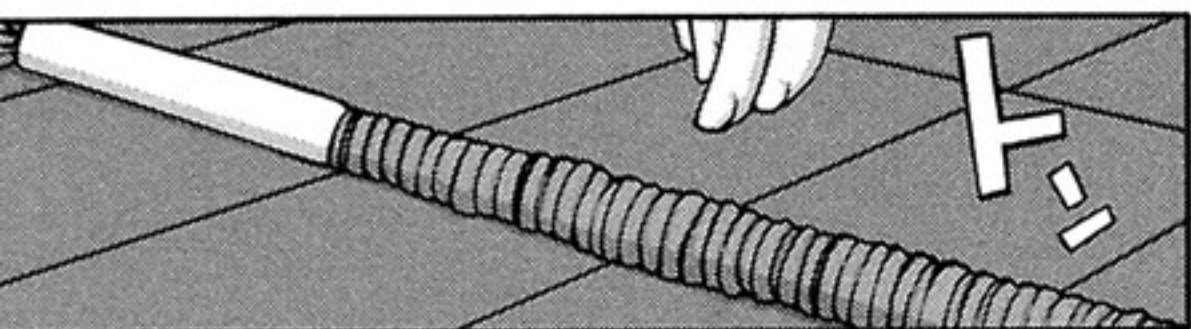
えああの  
久地縄...  
久地縄 稟です

いやだわセンセ  
お酒の席でも挨拶  
しましたのに：  
お忘れになりました？

あ...申し訳ない  
大分酔ってて...

いやそれより  
なんで半裸で添い寝  
なんかを...？















しっ 栗さん  
流石にそれはマズイ  
ですって！

アレをしても許す  
コレをしても許すでは  
申し訳がたちませんわ  
せめてお背中を…

いや…  
しかし…

今夜の主賓が  
何を遠慮  
なさいますか♡

すみません

はあ？

酒盛りのお誘いを受け…  
こうして村を挙げて  
手厚くもてなされ  
本当に心苦しいのですが

その…僕は  
自分の作品のネタに  
なれば儲けものという  
汚い気持ちで…ここへ

幻滅されたでしょう  
小説家・佐野豊英が  
こんなだらしない  
男だなんて

正直な方で  
益々惚れ直しました  
センセ♪

そんな…

…それじゃあ  
次回作は  
もうお決まり  
なんですか？

いえまだ…  
まあどうせ  
いつもの妖怪モノ  
でしょうけど

ハハハハハ







ひいい

あらどこへ  
行かれるんです？  
だめですよ

のし

しっしっしっ  
雪さんっもっ

もしかしてその  
ホンモノの…！

センセには  
濡れ女の魅力を  
たっぷり味わって  
頂かないと…♡

はっはっはっ

チキチキ…













おっおおお!

だっだ  
だめだってそー!

あ♥センセの  
センセのおち○ぽ  
もうガチガチで  
苦しそう:♥

ほっ  
ホントっ

ホント  
やばいから

金玉も  
きゅうって  
上がってきましたね♥  
出ます?  
出ますよね?

出っ♥し隼さん  
やめんおおお!

だっだ

だっだ

だっだ





逃げなきゃ！  
逃げ…ダメだ  
間に合わないっ！

きやあっ

~~~~あ♡



あああああ



…わたしはただ…  
濡れ女を知って  
もらおうと…なのに



しまっ…  
やっってしまった  
ああああ！

ほよー



いきなり突き飛ばす  
なんて…本当に

オオ

本当に  
酷い人…♡

あ…でも  
センセが怒るのも  
もつともですよ  
私だけこんな  
無理矢理に…

すみません私  
センセに迷惑かけ  
ばかりで

そ、そういうばさつきから  
お仕置きされたがったり  
今だつて酷い目にあつて  
悦んでるみたいだし

これもう…  
お仕置きされても  
仕方ないですね  
ああ…

この人は…  
この人は…

…隼さん

加虐心





貴方という人は  
本当にもう…

え…？



どうしようも  
ないですねっ！



どうしました？  
貴方の望んでた  
お仕置きですよ？

ひゃ…♡

あ…♡



大切な客人に  
さつきから何度も何度も！  
わざとじゃないですよな？

聞いてます？ 雫さん！  
本当に反省する気持ち  
あるんですか？

あひ♡あ  
ありまひゅ♡

反省しれまふう♡  
しれまひゅ♡

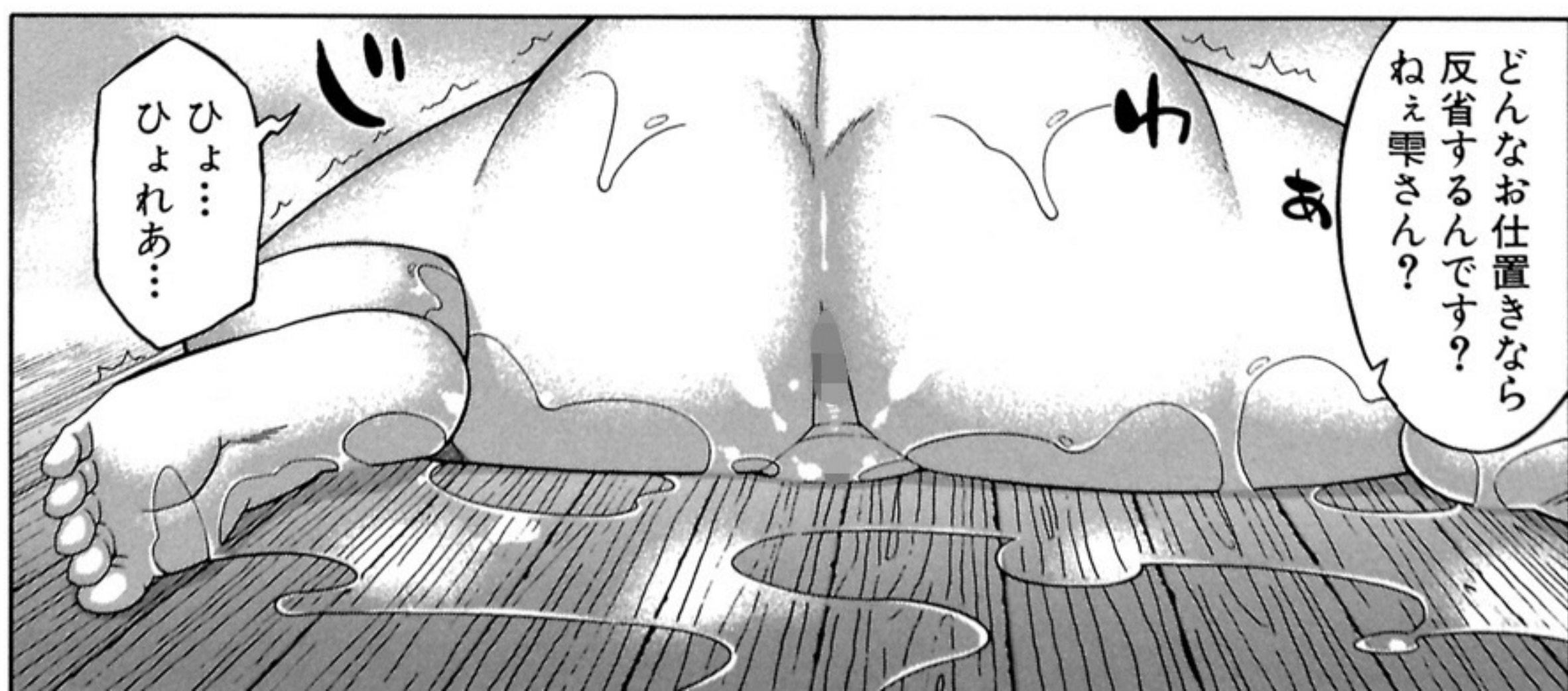
へえー？

うわあー！  
表情も声も  
なんでこんなに  
そそるのか！

あああ…

だったらこの  
ぐちゃぐちゃの  
おま○こは  
何のつもりです？















おま○こ  
お仕置きされる度に  
身体中からぬるぬる  
噴き出てますねっ

わかります？  
汗と涎と精液と混ざって  
すっごい臭いに  
なってますよ？

…って  
ああもう殆ど  
聞こえてないかな？

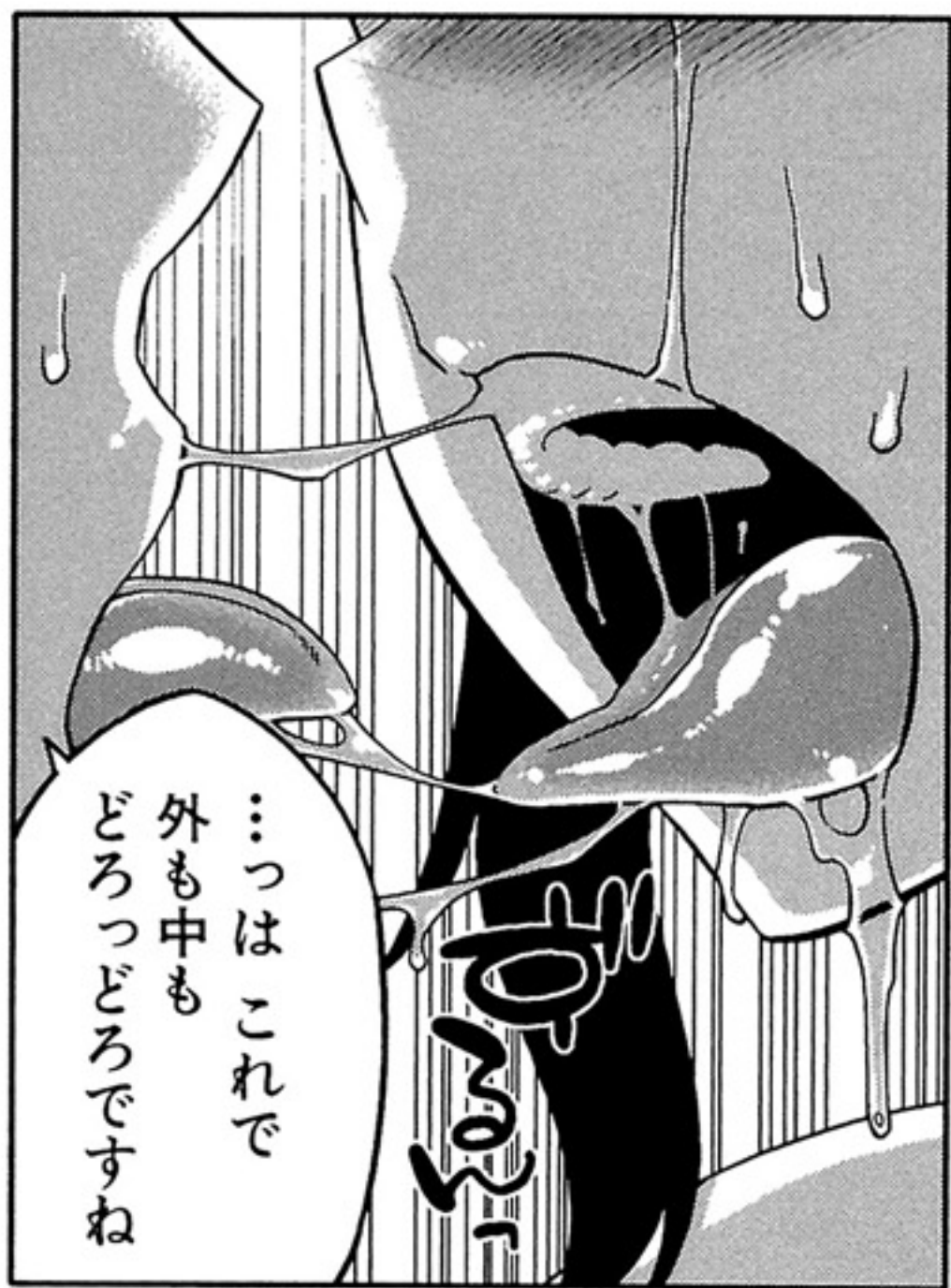
おっ♡





ふんむうう！

ちゃ  
うう



…っはこれで  
外も中も  
どろっどろですね



それにしてもっ…  
いいんですか？  
乗さんっ！  
これじゃあ—

濡れ女ってのは  
淫乱でスケベな妖怪だって  
僕の小説に書かれちゃい  
ますよ！？

やああ♡

ごめんりやひやい♡  
それらはひいつ♡

堪忍してえ♡せこせ  
堪忍しへえええ♡









んあああああつ♡  
おぢおぎつ されでつ♡

んじ♡んぎます♡  
んうううーっ!

しゅーっ…♡  
しゅーっいのきたあ  
…♡

しゅーっ

しゅーっ

しゅーっ

しゅーっ







